

コード	205011001
記入日	H26.5.28

課コード	106
課名	総務課
課長名	堀江 英生
担当者	前田 祥和

事業評価表【事後評価】

作成年度	平成 26 年度
------	----------

評価対象事業名称	避難所標高測量・表示板設置事業
----------	-----------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 25 年度 ～ 平成 25 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	2	政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり	款コード	9
施策コード	205	施策名称	安全を実現できる体制づくり	項コード	1
基本事業コード	20501	基本事業名称	防災対策の充実	目コード	4
事務事業コード	2050110	事務事業名称	離島活性化交付金事業費	細目コード	1381
関連計画	法令・条例規則等				

計画 (PLAN)

※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか	対象指標：対象の大きさを表す指標					
(対象1) 町民	(対象指標1) 21,809人 (H25.4.1現在)					
(対象2)	(対象指標2)					
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率 (上段：全体、下段：評価年度)					
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠) (目標達成年度)	
*****	・平成25年度実績 →避難場所標高測量業務 128箇所 →避難場所標高表示板 製作設置業務128箇所	*****	*****	*****	*****	
		① 標高測量調査	128箇所	100%	町内避難場所数	平成25年度
		(達成率分析)	事業は計画どおり達成した。			
		*****	*****	*****	*****	*****
② 標高表示板設置	128箇所	100%	町内避難場所数	平成25年度		
(達成率分析)	事業は計画どおり達成した。					
目的：何をしたいのか	成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率 (上段：全体、下段：評価年度)					
・町内の各避難場所に標高表示板を設置し、住民が自主的に避難する際、安全な避難場所としての判断ができるようにすることで防災意識の高揚や災害に強いまちづくりを目指す。		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠) (目標達成年度)	
		① 防災意識の高揚、防災対策の充実	-	-	-	平成25年度
		(達成率分析)	本事業を行ったことにより、安全な避難場所としての判断ができ、防災意識の高揚が図られた。			
		②				
(達成率分析)						

実施 (DO)

※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。

	単位	全体計画 H 25 ～ H 25		24年度以前	25年度	
		計画	実績	実績	計画	実績
活動指標	① 箇所	128	128		128	128
	② 箇所	128	128		128	128
成果指標	①					
	②					
総事業費 C (A+B)	千円	3,016	2,786		3,016	2,786
直接事業費 A	千円	2,316	2,086		2,316	2,086
人件費 B	千円	700	700		700	700
内 従事職員数	人	0.1	0.1		0.1	0.1
訳 人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
C 国補助金	千円	1,158	1,043		1,158	1,043
の 県補助金	千円					
財 起 債	千円					
源 其 他	千円					
内 一 般 財 源	千円	1,858	1,743		1,858	1,743

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1 次 評 価	妥 当 性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	● はい いいえ	理 由	全国的に住民の防災意識は高まっているなか、防災対策の充実のため必要不可欠な事業である。
	有 効 性	・事業の目的は達成されましたか。	● はい いいえ	理 由	住民の防災意識の高揚を図るため、地区ごとに数値で示すことができた目的は達成した。
	有 効 性	・より少ない費用や業務量で事業や活動が効率的に実施できましたか。	● はい いいえ	理 由	必要最小限の経費で効率的に実施した。

改善 (ACTION)

1 次 評 価	○今後の関連事業に対する改善点 (事業方法の検証・事業の成果等の検証を踏まえて、今後の関連事業等に対する改善点)	
	<p>表示板の設置場所は避難場所としたが、他に地区住民がよく集う場所への設置も更に有効になると考えられる。</p>	
1 次 評 価	○目的が達成されていない場合の課題と改善策 (目的が達成されていない場合、また、課題が継続している場合の改善策)	
	<p>防災意識の高揚は数値では表せないが、今後、別の事業においても更に地域防災力の向上に努めたい。</p>	
2 次 評 価	<p>地域防災活動を通して、住民の安全・安心を確保するため、今後も地域の意見を把握しながら計画的な地域防災力の向上に努めること。</p>	

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。